

作成日 2025年10月8日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : PMR99専用接着材  
会社名 : 鹿島道路株式会社  
住所 : 東京都文京区後楽1-7-27  
電話番号 : 03-5802-8014  
ファックス番号 : 03-5802-8045

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

#### 物質又は混合物の分類

引火性液体	区分2
急性毒性(経皮)	区分4
急性毒性-吸入(蒸気)	区分4
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性/目刺激性	区分2A
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1, 区分3
区分1 中枢神経系, 呼吸器系, 肝臓, 腎臓	
区分3 麻酔作用, 気道刺激性	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1
区分1 神経系, 呼吸器系	
誤えん有害性	区分1
水生環境有害性(急性)	区分2
水生環境有害性(慢性)	区分2

#### 絵表示



注意喚起語

危険

## 危険有害性情報

H225－引火性の高い液体及び蒸気

H315－皮膚刺激性

H320－強い眼刺激性

H312－皮膚に接触すると有害

H332－吸引すると有害

H360－生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

H336－眠気又はめまいの恐れおそれ

H304－飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H412－長期継続的影響によって水生生物に有毒

H401－水生生物に毒性

H370－臓器の障害：中枢神経系、呼吸器系、肝臓、腎臓

H372－長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害：神経系、呼吸器系、肝臓

## 注意書き(安全対策)

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・すべての安全予防措置を読み、理解するまでは取り扱わないこと。
- ・個人用保護具を着用すること。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。
- ・この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。
- ・室外もしくはよく換気された場所でのみ使用すること。
- ・環境に放出しないこと。
- ・熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- ・容器は密閉して保管。
- ・容器を接地すること/アースをとること。
- ・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
- ・火花の出ない道具のみ使用すること。
- ・静電放電に対し、予防措置を講ずること。
- ・冷所保存。

## 注意書き(応急措置)

- ・ばく露した場合、医師に連絡してください。
  - ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
- その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

- ・気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ・皮膚に炎症が出た場合、医師の診断、処置を受けてください。
- ・皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ・飲み込んだ場合、すぐに毒劇物センターもしくは医師に連絡してください。
- ・無理に吐かせないこと。
- ・火災の場合:消火には、適切な消火剤を使用する。
- ・漏出物を集めること。

#### 注意書き(保管)

- ・容器をしっかり閉め、よく換気された場所で保管。
- ・施錠して保管すること。

#### 注意書き(廃棄)

- ・内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

#### その他

ほかの危険有害性 情報なし

### 3. 組成・成分情報

単一・混合物の区別：混合物

化学特性に関する情報：石油アスファルトの溶剤カットバック品

組成：石油アスファルト、溶剤

危険有害成分：

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
濃度又は濃度範囲	50～60%	20～25%	20～25%
化審法No.	(9)－1720	(3)－3	(3)－2
CASNo.	8052-42-4	1330-20-7	108-88-3
PRTR法	非該当物質	指定化学物質	指定化学物質
労働安全衛生法	通知対象物	通知対象物	通知対象物

### 4. 応急措置

吸入した場合：蒸気を多量に吸入し気分が悪くなった場合は直ちに新鮮な空気の場所に移し、体を毛布等で覆って安静と保温を保ち、医師の診断を受ける。

嘔吐がある場合は顔を横向きにし、呼吸気道を確保すると共に、嘔吐物を飲み込ませないように

する。

呼吸が弱い又は止まった場合は衣服を緩め、呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行い、直ちに医師の手当を受ける。

**皮膚に付着した場合**：汚染された衣服等を速やかに脱がせ、触れた部分を多量の水道流で洗い流した後、石鹼等を使用して良く洗い落とす。

発赤等の異常が見られたり痛みがある場合は、医師の診断を受ける。

**目に入った場合**：直ちに多量の水道流で良く洗い流し、医師の診断を受ける。

**飲み込んだ場合**：無理に吐かせないで、直ちに医師の手当を受ける。

水道水で口内洗浄しても良いが、意識のない時は行わない。

---

## 5. 火災時の措置

**消火剤**：初期及び小規模火災には乾燥砂・粉末消火剤が有効。

大規模火災には炭酸ガス・高発泡消火剤が有効。

棒状水は火災を拡散させる危険があるため、使用を避ける。

### 火災時の措置

**特定の危険有害性**：不完全燃焼による黒煙を吸入しないよう、消火作業は風上から行う。

**特定の消火方法**：周囲の可燃物を速やかに安全な場所に移動させる。周囲に散水して延焼を防ぐ。

**消火を行う者の保護**：大規模火災の場合は耐熱性防護衣、呼吸用保護具等を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項**：汚染域から部外者を退避させ、立入りを禁止する。

大規模な漏出の場合、回収作業には保護衣・防毒マスク・保護手袋・保護眼鏡・長靴等の保護具を着用する。

**環境に対する注意事項**：全ての着火源を速やかに取除き、消火用機材を準備して漏出箇所の漏れを止める。

下水等へ流入させないよう、漏出量が多い場合は土砂等で拡散を防止する。

**除去方法**：漏出量が多い場合は出来る限り密閉できる容器に回収する。

少量になったものは乾燥砂等に吸着させ回収する。

回収後、汚染箇所を水でよく洗浄する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

**技術的対策**：接触、吸入の恐れがある時は保護衣・防毒マスク等の保護具を着用する。

作業後は、手洗い・洗顔・うがいを励行する。周囲での火気の使用を厳禁する。

また、作業においては取扱設備のアースなど静電気対策を行い防爆設備等を使用する他、帯電防止のため圧縮空気を使用しない。

**安全取扱注意事項**：熱源・火花・裸火との接触、及び水濡れを避ける。

### 保管

**技術的対策**：容器に密栓し、乾燥した冷暗所に保管する。

指定数量以上の量を保管する(又は取扱う)場合は、法に定められた基準を満足する設備内で保管する(又は取扱う)こと。

**混触禁止物質**：強酸・強アルカリ、酸化性物質との接触並びに同一場所での保管を避ける。

**容器・包装材料**：石油缶等、密栓できる鉄製容器。

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

**設備対策**：室内等、蒸気の籠る場所の作業には防爆タイプの局所排気装置を設置する。

取扱場所の近くに緊急用の洗眼設備やシャワーを設ける。

### 暴露限界：

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
日本産業衛生学会 許容濃度	未設定	TWA: 50ppm OEL TWA: 217mg/m <sup>3</sup> OEL	TWA: 50ppm OEL TWA: 188mg/m <sup>3</sup> OEL
管理濃度 作業環境評価基準	未設定	ISHL/ACL: 50ppm	ISHL/ACL: 20ppm
米国産業衛生専門家会議 (ACGIH)	TWA: 0.5mg/m <sup>3</sup>	TWA: 20ppm	TWA: 20ppm

### 保護具

**呼吸器の保護具**：状況に応じて有機ガス用防毒マスクを着用。

**手の保護具**：耐油性保護手袋を着用。

**目の保護具**：保護眼鏡、ゴーグル又は防災面を着用。

**皮膚及び身体の保護具**：静電気防止用長袖作業衣・安全靴等を着用。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

**物理的状态**：黒色液状、刺激臭あり

**pH**：該当しない

**物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲**：融点 約-25°C、沸点約 140°C

**引火点**：約 40°C

**発火点**：465~530°C

爆発限界：1.0～7.0%

密度：約 0.9g/cm<sup>3</sup>

溶媒に対する溶解性：水に不溶、有機溶剤に可溶

## 10. 安定性及び反応性

安定性：密栓された状態で常温においては安定。

特定条件下で生じる危険な反応

避けるべき条件：高温と直射日光、熱、炎、火花、静電気、スパーク。

避けるべき材料：強酸・強アルカリ、酸化性物質と接触すると異常反応を起す恐れがある。

危険有害な分解生成物：一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)。

## 11. 有害性情報

急性毒性：

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
経口LD50	5000mg/kg(rat)	3500mg/kg(rat)	636mg/kg(rat)
経皮LD50	2000mg/kg(rabbit)	1700mg/kg(rabbit)	12000mg/kg(rat)
吸入LD50	2000ppm(rat) 4.5h(vapor)	5000ppm(rat) 4h(vapor)	7460ppm(rat) 4h(vapor)

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
急性毒性(経口)分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく
急性毒性(経皮)分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく
急性毒性(吸入)分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

### 皮膚腐食性/刺激性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
皮膚腐食性/ 皮膚刺激性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

### 眼に対する重篤損傷性//目刺激性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
重篤な眼損傷性/ 刺激性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
呼吸器又は 皮膚感作性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

## 生殖細胞変異原性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
生殖細胞変異原性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

## 発がん性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
発がん性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく
IARC	Group2B(フュームとして)	Group3	Group3

## 生殖毒性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
生殖毒性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

## 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
特定標的臓器毒性(単回ばく露)分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

## 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
特定標的臓器毒性(反復ばく露)分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

## 誤えん有害性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
誤えん有害性分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

---

## 12. 環境影響情報:

### 生態毒性

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
藻類/水生植物	---	---	EC50: 433 mg/L : 96 h
魚	---	LC50 : 3.3 mg/L	LC50:15.22 - 19.05 mg/L 96 h
甲殻類	---	---	EC50:3.78 mg/L 48 h

## その他のデータ

化学名又は一般名	ストレートアスファルト	キシレン	トルエン
水生環境有害性 短期（急性）分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく
水生環境有害性 長期（慢性）分類根拠	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく	NITEのGHS分類に基づく

---

**13. 廃棄上の注意**：管理型産業廃棄物(廃油)として公認の処理業者に処理を依頼する。

必ず法規に基づいて実施し、確実に関係記録を保管する。

**残余廃棄物**：固形状になったもの、塗布装置等を洗浄した溶剤廃液等も上記に同じ。

**汚染容器・包装**：上記に同じ。

UN 番号：1133

**国連による危険物分類**:クラス3(引火性液体)

液体、液体の混合物、固体が溶液に存在する液体で、密閉式試験器による引火点が 60.5℃以下の温度で引火性の蒸気を出すもの。

---

**14. 輸送上の注意**：密栓されていることを確認する。

火気等との接触・水濡れを避け、また乱暴な取扱をしない。

**陸上輸送**：消防法に適合した輸送方法をとる。

**海上輸送**：船舶安全法、港則法に適合した輸送方法をとる。

**航空輸送**：航空法に適合した輸送方法をとる。

---

## 15. 適用法令

**国内法規(アスファルト)**

**消防法** 3,000kg以上の場合、指定可燃物

**毒劇及び劇物取締法** 非対象

**労働安全衛生法** 表示対象物(通知対象物)、皮膚等障害化学物質等

**化審法** 既存化学物質

**危険物船舶運送及び貯蔵規則** 常温では非危険物

**航空法** 常温では非危険物

**海洋汚染防止法** 油分排出規制

**化学物質排出把握管理促進法** 非対象

(PRTR法)

**水質汚濁防止法** 油分排出規制

**輸出貿易管理令** 常温では非対象

**大気汚染防止法** 非対象

悪臭防止法	非対象
<b>国内法規(キシレン)</b>	危険物第四類 第二石油類 危険等級Ⅲ
消防法	劇物 包装等級3
毒劇及び劇物取締法	表示対象物(通知対象物)、皮膚等障害化学物質等、第2種有機溶剤等、健康障害防止指針公表物質、作業環境測定評価
労働安全衛生法	基準、危険物・引火性のもの
化審法	優先評価化学物質
危険物船舶運送及び貯蔵規則	引火性液体類
航空法	引火性液体
海洋汚染防止法	有害液体物質 Y類物質、危険物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質
水質汚濁防止法	指定物質
輸出貿易管理令	非対象
大気汚染防止法	有害大気汚染物質
悪臭防止法	特定悪臭物質
<b>国内法規(トルエン)</b>	
消防法	危険物第四類 第一石油類 危険等級Ⅱ
毒劇及び劇物取締法	劇物 包装等級3
労働安全衛生法	表示対象物(通知対象物)、皮膚等障害化学物質等、第2種有機溶剤等、健康障害防止指針公表物質、作業環境測定評価
	基準、危険物・引火性のもの
化審法	優先評価化学物質
危険物船舶運送及び貯蔵規則	引火性液体類
航空法	引火性液体
海洋汚染防止法	有害液体物質 Y類物質、危険物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質
水質汚濁防止法	指定物質
輸出貿易管理令	輸出承認品目
麻薬及び向精神薬取締法	麻薬原料
大気汚染防止法	有害大気汚染物質(優先取締物質)
悪臭防止法	特定悪臭物質

## 国内法規(製品)

消防法	危険物第四類 第二石油類 危険等級Ⅱ
毒劇及び劇物取締法	劇物 包装等級3(キシレン、トルエン)
労働安全衛生法	
表示対象物(通知対象物)	アスファルト、キシレン、トルエン
皮膚等障害化学物質等	アスファルト、キシレン、トルエン
第2種有機溶剤等	キシレン、トルエン
健康障害防止指針公表物質	キシレン、トルエン
作業環境測定評価基準	キシレン、トルエン
危険物・引火性のもの	キシレン、トルエン
化審法	優先評価化学物質
危険物船舶運送及び貯蔵規則	引火性液体類(キシレン、トルエン)
航空法	引火性液体(キシレン、トルエン)
海洋汚染防止法	有害液体物質 Y類物質、危険物(キシレン、トルエン)
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質(キシレン、トルエン)
水質汚濁防止法	指定物質(キシレン、トルエン)
輸出貿易管理令	輸出承認品目(トルエン)
麻薬及び向精神薬取締法	麻薬原料(トルエン)
大気汚染防止法	有害大気汚染物質(優先取締物質_トルエン)
悪臭防止法	特定悪臭物質(キシレン、トルエン)

---

## 16. その他(引用文献等)

JIS Z 7250:2000 化学物質等安全データシート(MSDS)ー第1部:内容及び項目の順序(日本規格協会)

労働安全衛生法 MSDS対象物質全データ(化学工業日報社、NITE: 独立行政法人 製品評価技術)

基盤機構 <http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html>

有機溶剤作業者の健康管理のすすめ方(中央労働災害防止協会)他

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。

ここに記載された情報は、現時点で正確なものと考えられますが、危険・有害性の評価は完全なものではなく、新発見によって改訂されることがあります。

取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において個々の取扱い等の実態に応じた、適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。

本製品安全データシートの記載内容は情報提供であって、安全を保証するものではありません。